

はるか

ha ru ka

VOL.42
2017.7

ジャンボかるたとりを開催しました

5月14日(日) 落合公園で開催された「わいわいカーニバル」でジャンボかるたとりをしました。大勢の子どもたちが参加し、かるたとりを通して男女共同参画について楽しく学びました。ジェンダーかるたは男女共同参画課で貸し出しを行っています。
(☎ 0568-85-4401)



DVに悩む女性のための『サポートグループ』

「DVを受けるのは私に原因があるのだろうか」「他の人はどのように過ごしているのだろうか」そんな不安や悩みを抱えてはいませんか。サポートグループは、DV(身体的・経済的・精神的・性的暴力)の体験や悩みを持つ女性が、同じ立場の人たちと語り合い、傷ついた心や不安な気持ちをやわらげることを目的とした場所です。

【問い合わせ先】☎ 0568-85-7867

【開催日】各月第1水曜日(※1月は17日(水)となります。)

秘密厳守・参加費無料

匿名参加OK・途中参加OK

● 相談窓口 ●

相談	曜日	時間	電話
D V 相談 (電話・面接相談) 面接相談は原則予約制	火～日曜日	9:00～12:00 13:00～17:00	☎85-7867
女性の悩み相談 (電話・面接相談) 面接相談は原則予約制	火～金曜日	13:00～16:30	☎85-7871
女性のための法律相談 (面接相談のみ、予約制)	第1～4土曜日	10:00～12:00	☎85-4401 予約受付 (8:30～17:00)

※相談員はすべて女性です。

面接相談時に託児を実施しています。(予約制)

★実施日/第1火曜日の午後1時半～3時半、第3土曜日の午前10時～正午
面接相談中、無料でお子さんをお預かりします。お子さんのいる方も、安心してご相談ください。ご希望の方は、相談日の1週間前までにお申し込みください。(☎85-7867まで)

●春日井市オンラインDVほっと相談(メール相談) <http://www.soudan-kasugai.jp/>

24時間受付
返信は火～日曜日 8:30～17:15



携帯電話からのご利用は、こちらからどうぞ。



●その他の相談窓口

愛知県女性相談センター(女性悩みごと電話相談) ☎052-962-2527
月～金曜日 9:00～21:00、土・日曜日 9:00～16:00(祝日、年末年始は休み)

総合ビル管理
OSOKUNA
株式会社ソクナ SOKUNA CO., LTD.
名古屋市中区丸の内一丁目15番9号 SUGAKI CO 2F
TEL:052-253-9381 FAX:052-253-8949 <http://www.sokuna.co.jp>

感性ある印刷物を創ります
株式会社 名古屋大気堂
〒461-0327 名古屋市中区東区野一丁目13-15 イーストピア13
TEL:(062)932-1201 FAX:(062)932-5208

かすがい市男女共同参画情報紙『はるか』vol.42 2017年7月発行
企画・編集・発行 春日井市市民生活部男女共同参画課 〒486-0844 春日井市鳥居松町2-247
TEL:0568-85-4401 FAX:0568-85-7890 Eメール: danjo@city.kasugai.lg.jp

◆特集◆知っておきたい LGBTのこと

LGBT という言葉を知っていますか？

LGBTとは、下記の4つの単語頭文字をとった性的少数者(セクシュアル・マイノリティ)を表す総称です。単純に「女装(または男装)が好きな人」「言葉づかいが女っぽい人(または男っぽい人)」を表す言葉ではありません。

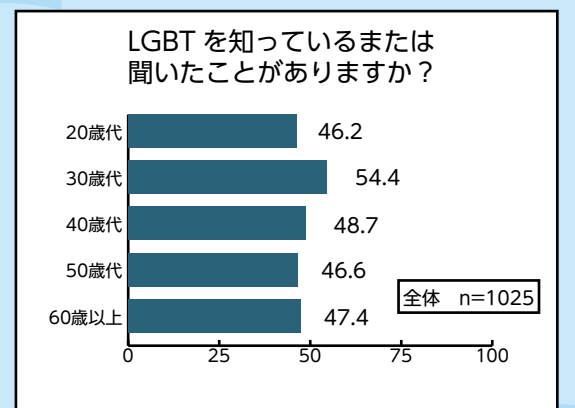
- L**esbian レズビアン (同性を好きになる女性)
- G**ay ゲイ (同性を好きになる男性)
- B**isexual バイセクシャル (両方の性を好きになる人)
- T**ransgender トランスジェンダー (身体の性と心の性が異なる人)

虹色は、多様性を表す LGBT のシンボルカラーです。
(虹色=赤、橙、黄、緑、青、紫の6色)

どのくらいの人知っているの？

平成28年9月に、春日井市民を対象に「男女共同参画についての市民意識調査」を行った結果、LGBTの認知度は30歳代が54.4%、他の年代でも50%弱と回答者の約半数の人が知っている、または聞いたことがあるという結果でした。

今回は LGBT についてより多くの方に知っていただき、正しい知識をもっていただけるように LGBT について特集します。



資料:平成28年 春日井市男女共同参画に関する市民意識調査

LGBTの人はどのくらいいるの？

LGBTの人口は、おおよそ8%（電通ダイバーシティ・ラボ「LGBT調査2015」）といわれています。1クラスを40人とした場合、LGBTの人は3人はいることになります。周りの身近な友達や職場にLGBTの人がいても不思議ではありません。

メディア等の情報に振り回されてはいませんか？

「同性愛」と聞くと、女性的な男性や男性的な女性を思い浮かべる人も少なくないのではないのでしょうか。しかし、女性的ではないゲイの人や、男性的な格好をしていないレズビアンの方は世の中に多くいます。「同性愛」とは、あくまで恋愛対象が同性ということであって、服装や立ち振る舞いは直接関係するわけではありません。

メディア等の情報をそのまま鵜呑みにするのではなく、メディアリテラシー（正しい情報を取捨選択する能力）を身につけることで、LGBTへの理解を深めることができます。



性の多様性を表す“グラデーション”とは？

「性」には、大きく分けて4つの要素から構成されています。

- ①身体的性 … 生物学的な性別
- ②性自認 …… 自分がどのような性別であるかという主観的な認識の性（＝心の性別）
- ③性指向 …… 性的な欲求の対象（恋愛感情）がどの性別に向くか
- ④性表現 …… 服装、立ち振る舞い、見た目の「女らしさ」「男らしさ」

(例)Aさん
 【身体的性】 女 ○ — 男
 【性自認】 女 ○ — 男
 【性指向】 女 ○ — 男
 【性表現】 女 ○ — 男

Aさんの場合、生物学的な性別は女性として生まれていますが、恋愛対象も女性ということになります。

(例)Bさん
 【身体的性】 女 — ● 男
 【性自認】 女 ● — 男
 【性指向】 女 ● — 男
 【性表現】 女 — ● 男

Bさんの場合、生物学的な性別は男性として生まれていますが、自分の認識している性別は女性で、恋愛対象は両方の性ということになります。

生物学的な性別（身体的性）だけでなく、様々な要素の組み合わせで性は成り立っており、性は女性、男性と明確に線引きできるものではありません。そのような曖昧な範囲を含めて、多様な性のあり方（セクシュアリティ）が存在することを“グラデーション※”という言葉で表現しています。

性的少数者（セクシュアル・マイノリティ）はAさんのように見た目から判断することができません。Bさんのようにセクシュアリティも様々で十人十色なのです。

※グラデーション＝明るさ・色・濃淡など段階的に変化し、境目を決めることができない状態。

LGBTだけじゃない！

本紙の表紙でL（レズビアン）、G（ゲイ）、B（バイセクシャル）、T（トランスジェンダー）の4つの性を紹介しましたが、その枠にも当てはまらない多様な性をもつ人もいます。

- ・Asexual アセクシャル（誰にも恋愛感情や性的欲求を抱くことがない人）
- ・Questioning クエスチョニング（自分自身の性自認や性的指向が揺れ動いたり迷ったりしている人）
- ・Intersex インターセックス（生まれたときに男女に二分することは困難な状態）

カミングアウトとアウティング

カミングアウト …… これまで秘密にしていたことを誰かに打ち明けることです。より深い関係性を構築したい、という思いがカミングアウトにつながります。

～カミングアウトされた場合に、心がけたいこと～

- 最後まできちんと話を聞く
- 「話してくれてありがとう」と伝える
- セクシュアリティを決め付けない
- 「どうして伝えてくれたのか」「何に困っているのか」を聞く

アウティング …… カミングアウトされた人が、本人の許可なく第三者に話してしまうことです。アウティングが起こることで、他の人から差別を受けたり、からかいの対象になることがあります。カミングアウトされた人は、他に誰が知っているのか、誰に話してもいいのかを本人に確認し、それ以外の人には話さないことが大切です。

知っていますか？SOGIハラ

セクシュアル オリエンテーション ジェンダー アイデンティティ

Sexual Orientation Gender Identity (好きな相手の性・自身の心の性)に対するハラスメント



相手を思いやる気持ちを持って・・・

彼女・彼氏はいるの？、結婚はしないの？、女性らしい格好・男性らしい格好をすれば？というような言葉を他の人に対して言うてはいませんか。無意識のうちに相手を傷つけることのないように彼女、彼氏ではなく恋人はいるの？など、普段から性別を決め付けるような言葉を言わないように意識をして会話をしてみましょう。

相談機関と、LGBT支援の取り組み

LGBT支援の取り組みとして、同性カップルを結婚に相当する関係と認める書類を発行する制度（＝「パートナーシップ制度」）が東京都渋谷区、三重県伊賀市などで実施されています。その他にも各地で、電話相談などの相談事業や居場所づくりなどLGBTへの支援事業が行われています。

春日井市では今年度、市職員に対してLGBTに関する研修を実施しました。市民の皆さんに向けてもLGBTに関する正しい情報提供や理解を深めるための啓発を行っていきます。

【相談機関】

- よりそいホットライン ☎0120-279-338（24時間通話料無料）
ガイダンスの後、4番を選ぶとLGBTに関する専門回線につながります。
- レインボー・ホットライン ☎0120-51-9181（毎週月曜日19時～22時）

一人ひとりが、LGBTへの正しい知識を身に付け、誰もが尊重される生きやすい社会を創りあげていくことが大切です。